

2021年度 第7回（臨時）理事会議事録

日 時 2022年4月3日 19:00～

場 所 WEBミーティング

出席者

林(会長/大島HP),中嶋(副会長/県立精神医療センター),福永(ケ・クリニック),佐藤(田中HP),鎌塚(上毛HP),小林(あぜりあHP),永尾(赤城高原HP),番場(あけぼの),鈴木(群馬HP),富澤(西毛HP),天笠(監事/三枚橋HP),片山(アドバイザー/委任),狩野(事務局長/田中HP),原島(事務局/田中HP)
長坂(ゆりのき/災害支援委員長),中島(高崎市社協)

《林会長挨拶》

皆さま、お疲れさまです。本日は日曜でお休みの方が多くかと思いますが、お集まりいただきありがとうございます。この度、災害支援委員会から2021年度事業の補正予算の申請がありましたので、急遽お集まりいただきました。この後審議のうえ、採決をしたいと思いますのでよろしくお願ひします。

1.災害支援委員会 補正予算について

災害支援委員会担当の永尾理事、番場理事より補正予算申請に至る経緯の説明、ならびに災害支援委員長長坂委員長より臨時委員会での協議内容について報告。

事務局長より定足数に足る理事の出席ならびに委任あり本理事会が有効に成立する旨報告。採決を求め、議決権を持つ出席理事全員の承認あり、本補正予算について可決された。

〈意見〉

- ・他機関との連携した事業のための補正予算であり承認しなければならない。補正予算を組むことになった経緯を会員に説明することが大切。
- ・年度初回の委員会で活動の内容を詰めていく必要がある。
- ・委員会担当理事はチェック機能、報告機能として各委員会に存在しているのでは。担当理事が委員会活動について理事会にきちんと報告することが必要。
- ・他機関との連携は委員単独ではなく、理事との2ペアなどの方法が望ましいのではないか。
- ・理事と会員と負うものが並列で良いのか。
- ・理事と委員長との連携の薄さが露呈。委員長と委員会担当理事の役割の確認が必要。委員会としてきちんと連携が取れることが課題。

〈林会長〉

支え合う、高め合う雰囲気大切にしながら、それぞれが群馬県精神保健福祉士会会員、県民の皆さんのために活動していただきたい。

〈文責：原島〉